

学校連携事業の新たな取組について

1 概要

「せんだい電子図書館」を市立学校でも手軽に利用できるよう、令和4年6月から、各学校専用の特別利用IDを送付している。電子図書館の学校での活用について、令和4年6月から令和5年3月までの統計データに基づく利用状況と、令和5年度より「せんだい電子図書館」で仙台市行政資料の収集・公開を開始することについて報告する。

2 校種別の利用統計と活用状況（令和4年6月～令和5年3月）

小学校	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ログイン	636	554	860	1,263	1,204	2,154	1,406	2,350	3,043	2,807	16,277
貸出	419	639	284	616	566	975	475	1,141	1,543	1,294	7,952
閲覧	1,423	1,403	1,401	1,866	1,890	3,863	2,950	3,459	4,798	4,126	27,179

- ・小学校は各項目で利用が増加している。
- ・令和4年度に教職員向け利用研修会を11校で実施した。
- ・教職員のアンケートから「調べ学習」にも使える資料を増やしてほしいという要望に応え、読み放題の調べ学習パックを令和5年度より購入開始。今後広報に努める。

中学校	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ログイン	22	43	24	97	8	192	35	31	9	110	571
貸出	7	31	3	90	5	141	26	16	7	51	377
閲覧	22	105	10	138	6	194	35	30	11	121	672

- ・令和4年度に教職員向けの利用研修会を1校で実施した。
- ・令和5年度も継続してYA世代向け資料の充実を図っていく。

高等学校	合計	特別支援	合計
ログイン	15	ログイン	21
貸出	12	貸出	19
閲覧	6	閲覧	21

- ・高等学校、特別支援学校ではなかなか利用されていない。
→生徒の発達段階による影響も考えられることから、児童・生徒の個人利用はもとより、教職員の授業への活用について紹介、広報をしていく。

※この統計データは学校に配布した特別利用IDを使用してのものである。児童・生徒が自分で持っている利用者カードを使用しているものは含めない。

※「閲覧」は朝読パック等の何人でも同時に読むことができる電子書籍のもの。

3 「せんだい電子図書館」における仙台市行政資料の収集・公開について

教職員向けの利用研修会にて、「郷土資料」「仙台の○○」（例：せんだいの水道）等の資料があると教育活動で利用しやすいという声があがった。そこで、各課公所等で作成し公開・配布しているパンフレットを収集し、電子書籍化を行う。現在、G7についての資料（一般向け）や仙台の水道（子ども向け）等、各課公所と連携をして電子図書館で公開している。今後、学校にも広報を進め、授業での活用を促していく。



（水道局作成「せんだいの水道」）